

平成23年度 当初予算 (案)

# 主な事業の説明書

建設部

款	項	目	大	事	業	ページ
[一般会計]						
4	1	7	61	浄化槽設置整備事業費補助金		6-1
8	2	2	10	道路維持管理費		6-2
8	2	2	14	除雪機械購入費		6-3
8	2	4	15	(新規)社会資本整備総合交付金事業費(南外1号線)		6-4
8	2	4	19	(新規)社会資本整備総合交付金事業費(上ノ台1号線)		6-5
8	2	4	23	地方特定道路整備事業費(宮林線)		6-6
8	2	4	29	社会資本整備総合交付金事業費(愛宕下・浮島・合貝跨線橋)		6-7
8	2	4	32	道路改良事業費		6-8
8	2	6	10	(新規)橋りょう維持費(社会資本整備総合交付金事業費:橋梁長寿命化修繕計画策定)		6-9
8	3	7	16	中通線街路整備事業費		6-10
8	4	1	12	住宅・建築物耐震改修等事業費		6-11
8	7	3	14	飯田沼つり公園整備事業費		6-12
[土地区画整理事業特別会計]						
1	1	1	10	大曲駅前第二地区土地区画整理事業費(補助分)		6-13
1	1	1	11	大曲駅前第二地区土地区画整理事業費(単独分)		6-14
1	1	1	13	住宅市街地総合整備事業費		6-15
[公共下水道事業特別会計]						
2	1	1	10	公共下水道事業費(補助分)		6-16
2	1	1	11	公共下水道事業費(単独分)		6-17
2	1	1	14	(新規)住宅市街地総合整備事業費(補助分)		6-18
2	1	1	15	(新規)住宅市街地総合整備事業費(単独分)		6-19
[特定環境保全公共下水道事業特別会計]						
2	1	1	10	特定環境保全公共下水道事業費(補助分)		6-20
2	1	1	11	特定環境保全公共下水道事業費(単独分)		6-21
[農業集落排水事業特別会計]						
2	1	1	10	農業集落排水事業費(補助分)		6-22
2	1	1	11	農業集落排水事業費(単独分)		6-23

# 事 業 説 明 書

(計画の体系) 下水道等の整備

4 款 1 項 7 目 61 事業

新規 ・ 継続

課所名 上下水道部下水道課  
(建設部下水道課)

<p><b>【事業名】</b> 浄化槽設置整備事業費補助金</p> <p><b>【説明項目】</b> 合併処理浄化槽事業費補助金について</p>																																																																																																													
<p><b>【予算額】</b></p> <p><b>【23年度】</b> 96,621 千円    <b>【22年度】</b> 98,200 千円    <b>【増減額】</b> △ 1,579 千円</p>																																																																																																													
<p><b>1. 事業の目的</b></p> <p>公共下水道事業及び農業集落排水事業の区域外において、公衆衛生の向上及び良好な生活環境の確保を図り、併せて公共水域の水質保全に資するため、補助金を交付することにより、短期に着実な整備を図ることができる合併処理浄化槽の整備を促進することを目的とする。</p>																																																																																																													
<p><b>2. 事業の目標</b></p> <p>合併処理浄化槽の普及率は、平成21年度末時点で14.4%。 (21年度末 普及率=処理区域内人口13,125人÷住民基本台帳人口91,308人) ※大仙市全体の下水道(公共・特環・特排・農集・浄化槽)の普及率は72.9%(21年度末) (21年度末 秋田県平均78.5%、全国平均は85.7%)</p> <p><b>【目標数値】</b></p> <p>処理区域内人口の増加により、平成23年度末普及率を15.4%とする。</p>																																																																																																													
<p><b>3. 事業の概要</b></p> <p style="text-align: center;">23年度予算計上数 5人槽65基、7人槽132基、10人槽3基</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th rowspan="2">基準分</th> <th colspan="2">5人槽 基準額352</th> <th colspan="2">7人槽 基準額441</th> <th colspan="2">10人槽 基準額588</th> <th colspan="2">合 計</th> </tr> <tr> <th>基数</th> <th>金額</th> <th>基数</th> <th>金額</th> <th>基数</th> <th>金額</th> <th>基数</th> <th>金額</th> </tr> <tr> <td>大仙市全域</td> <td>65</td> <td>22,880</td> <td>132</td> <td>58,212</td> <td>3</td> <td>1,764</td> <td>200</td> <td>82,856</td> </tr> </table> <p>※基準額の3分の1ずつ国・県・市町村が負担する。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th rowspan="2">嵩上げ分 (基準額の 市分の半 分)</th> <th colspan="2">5人槽 嵩上単価59</th> <th colspan="2">7人槽 嵩上単価73</th> <th colspan="2">10人槽 嵩上単価98</th> <th colspan="2">合 計</th> </tr> <tr> <th>基数</th> <th>金額</th> <th>基数</th> <th>金額</th> <th>基数</th> <th>金額</th> <th>基数</th> <th>金額</th> </tr> <tr> <td></td> <td>65</td> <td>3,835</td> <td>132</td> <td>9,636</td> <td>3</td> <td>294</td> <td>200</td> <td>13,765</td> </tr> </table> <p style="text-align: right;">予算額合計(基準額+嵩上げ額) 96,621千円</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th rowspan="2">※補助額内訳</th> <th rowspan="2">基準額</th> <th colspan="3">基準額の負担内訳</th> <th rowspan="2">嵩上額</th> <th rowspan="2">補助額 (基準+嵩上)</th> <th rowspan="2">予定 基数</th> <th rowspan="2">予算計上額</th> </tr> <tr> <th>国</th> <th>県</th> <th>大仙市</th> </tr> <tr> <td>5人槽</td> <td>352</td> <td>117</td> <td>117</td> <td>118</td> <td>59</td> <td>411</td> <td>65</td> <td>26,715</td> </tr> <tr> <td>7人槽</td> <td>441</td> <td>147</td> <td>147</td> <td>147</td> <td>73</td> <td>514</td> <td>132</td> <td>67,848</td> </tr> <tr> <td>10人槽</td> <td>588</td> <td>196</td> <td>196</td> <td>196</td> <td>98</td> <td>686</td> <td>3</td> <td>2,058</td> </tr> <tr> <td colspan="8">※国・県・市は基準額の3分の1を負担。さらに、その2分の1を市で嵩上げ</td> <td>96,621</td> </tr> </table>										基準分	5人槽 基準額352		7人槽 基準額441		10人槽 基準額588		合 計		基数	金額	基数	金額	基数	金額	基数	金額	大仙市全域	65	22,880	132	58,212	3	1,764	200	82,856	嵩上げ分 (基準額の 市分の半 分)	5人槽 嵩上単価59		7人槽 嵩上単価73		10人槽 嵩上単価98		合 計		基数	金額	基数	金額	基数	金額	基数	金額		65	3,835	132	9,636	3	294	200	13,765	※補助額内訳	基準額	基準額の負担内訳			嵩上額	補助額 (基準+嵩上)	予定 基数	予算計上額	国	県	大仙市	5人槽	352	117	117	118	59	411	65	26,715	7人槽	441	147	147	147	73	514	132	67,848	10人槽	588	196	196	196	98	686	3	2,058	※国・県・市は基準額の3分の1を負担。さらに、その2分の1を市で嵩上げ								96,621
基準分	5人槽 基準額352		7人槽 基準額441		10人槽 基準額588		合 計																																																																																																						
	基数	金額	基数	金額	基数	金額	基数	金額																																																																																																					
大仙市全域	65	22,880	132	58,212	3	1,764	200	82,856																																																																																																					
嵩上げ分 (基準額の 市分の半 分)	5人槽 嵩上単価59		7人槽 嵩上単価73		10人槽 嵩上単価98		合 計																																																																																																						
	基数	金額	基数	金額	基数	金額	基数	金額																																																																																																					
	65	3,835	132	9,636	3	294	200	13,765																																																																																																					
※補助額内訳	基準額	基準額の負担内訳			嵩上額	補助額 (基準+嵩上)	予定 基数	予算計上額																																																																																																					
		国	県	大仙市																																																																																																									
5人槽	352	117	117	118	59	411	65	26,715																																																																																																					
7人槽	441	147	147	147	73	514	132	67,848																																																																																																					
10人槽	588	196	196	196	98	686	3	2,058																																																																																																					
※国・県・市は基準額の3分の1を負担。さらに、その2分の1を市で嵩上げ								96,621																																																																																																					
<p><b>4. 事業の費用対効果</b></p> <p>集合排水処理施設整備には、多額の経費と整備着手まで相当の時間がかかるため、現在認可区域外において市民が要望するトイレの水洗化を支援することにより、短期的に市全体の水洗化率の向上が図られる。</p>																																																																																																													
<p><b>5. 事業の将来負担等</b></p> <p>全域において、年間200基を目安として設置に対する補助金の交付を実施する。</p>																																																																																																													
<p><b>6. 財源内訳</b></p> <p style="text-align: right;">(千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <th>予算額</th> <th>国県支出金</th> <th>市債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> <tr> <td>96,621</td> <td>46,618</td> <td></td> <td></td> <td>50,003</td> </tr> </table>										予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源	96,621	46,618			50,003																																																																																										
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源																																																																																																									
96,621	46,618			50,003																																																																																																									

# 事 業 説 明 書

(計画の体系) 道路の整備

8 款 2 項 2 目 10 事業

新規 ・ 継続

課所名 建設部 道路河川課

<b>【事業名】</b> 道路維持管理費 <b>【説明項目】</b> 市道の維持管理費について																																																			
<b>【予算額】</b> <b>【23年度】</b> 221,580 千円 <b>【22年度】</b> 267,400 千円 <b>【増減額】</b> △ 45,820 千円																																																			
<b>1. 事業の目的</b>  道路は、市民生活や経済・社会活動を支える最も基本的なインフラである。 市道の適正な維持管理を実施し、安全な道路交通網を維持する。																																																			
<b>2. 事業の目標</b>  道路パトロールにより発見された損傷箇所や、市民からの通報による損傷箇所を迅速に修繕し、安全な道路交通網を維持する。 平成23年度は、平成22年度の「きめ細かな交付金事業費」（平成23年度へ繰越）と並行して市道（H22.4.1現在値：路線数6,537路線、市道延長3,182km）の適正な維持管理を行う。																																																			
<b>3. 事業の概要</b> 各地域において道路パトロールを強化し、市民要望への迅速な対応により道路舗装、側溝等の修繕を行う。 「道路整備に関する指針」に基づき「道路を造ることから道路を活かすことへ」を基本理念とし、各地域への予算配分を行っている。 <p style="text-align: center;">地域別の予算額及び事業の概要</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">地域別</th> <th style="width: 15%;">平成23年度予算額</th> <th colspan="3">事業内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大曲</td> <td style="text-align: right;">79,611 千円</td> <td rowspan="2">舗</td> <td rowspan="2">装</td> <td rowspan="2">：過損箇所の修繕、一部区間のオーバーレイ等</td> </tr> <tr> <td>神岡</td> <td style="text-align: right;">16,954 千円</td> </tr> <tr> <td>西仙北</td> <td style="text-align: right;">30,505 千円</td> <td rowspan="2">側</td> <td rowspan="2">溝</td> <td rowspan="2">：破損箇所の修繕等</td> </tr> <tr> <td>中仙</td> <td style="text-align: right;">22,347 千円</td> </tr> <tr> <td>協和</td> <td style="text-align: right;">23,385 千円</td> <td rowspan="2">街</td> <td rowspan="2">路</td> <td rowspan="2">灯：不具合箇所の修繕(電球の球切れ等)</td> </tr> <tr> <td>南外</td> <td style="text-align: right;">12,405 千円</td> </tr> <tr> <td>仙北</td> <td style="text-align: right;">17,181 千円</td> <td rowspan="2">道</td> <td rowspan="2">路</td> <td rowspan="2">付属物：不具合箇所の修繕(歩車道境界ブロックの修繕等)</td> </tr> <tr> <td>太田</td> <td style="text-align: right;">19,192 千円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td style="text-align: right;">221,580 千円</td> <td colspan="3">そ の 他：突発的な維持修繕</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">参 考</td> <td>H22繰越</td> <td style="text-align: right;">106,684 千円</td> <td colspan="2">きめ細かな交付金事業費</td> </tr> <tr> <td>H23実施額</td> <td style="text-align: right;">328,264 千円</td> <td colspan="2">H23年度通常予算 + きめ細かな交付金事業費</td> </tr> </tbody> </table>					地域別	平成23年度予算額	事業内容			大曲	79,611 千円	舗	装	：過損箇所の修繕、一部区間のオーバーレイ等	神岡	16,954 千円	西仙北	30,505 千円	側	溝	：破損箇所の修繕等	中仙	22,347 千円	協和	23,385 千円	街	路	灯：不具合箇所の修繕(電球の球切れ等)	南外	12,405 千円	仙北	17,181 千円	道	路	付属物：不具合箇所の修繕(歩車道境界ブロックの修繕等)	太田	19,192 千円	計	221,580 千円	そ の 他：突発的な維持修繕			参 考	H22繰越	106,684 千円	きめ細かな交付金事業費		H23実施額	328,264 千円	H23年度通常予算 + きめ細かな交付金事業費	
地域別	平成23年度予算額	事業内容																																																	
大曲	79,611 千円	舗	装	：過損箇所の修繕、一部区間のオーバーレイ等																																															
神岡	16,954 千円																																																		
西仙北	30,505 千円	側	溝	：破損箇所の修繕等																																															
中仙	22,347 千円																																																		
協和	23,385 千円	街	路	灯：不具合箇所の修繕(電球の球切れ等)																																															
南外	12,405 千円																																																		
仙北	17,181 千円	道	路	付属物：不具合箇所の修繕(歩車道境界ブロックの修繕等)																																															
太田	19,192 千円																																																		
計	221,580 千円	そ の 他：突発的な維持修繕																																																	
参 考	H22繰越	106,684 千円	きめ細かな交付金事業費																																																
	H23実施額	328,264 千円	H23年度通常予算 + きめ細かな交付金事業費																																																
<b>4. 事業の費用対効果</b>  道路損傷箇所等への迅速な対応により、安全な道路交通網が維持される。																																																			
<b>5. 事業の将来負担等</b> 道路管理延長の増加及び、きめ細かな維持管理を実施することにより、維持管理増加が見込まれる。																																																			
<b>6. 財源内訳</b> <p style="text-align: right;">(千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">予算額</th> <th style="width: 20%;">国県支出金</th> <th style="width: 20%;">市債</th> <th style="width: 20%;">その他</th> <th style="width: 20%;">一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: right;">221,580</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">355</td> <td style="text-align: right;">221,225</td> </tr> <tr> <td colspan="5">行政財産使用料等 355</td> </tr> </tbody> </table>					予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源	221,580			355	221,225	行政財産使用料等 355																																				
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源																																															
221,580			355	221,225																																															
行政財産使用料等 355																																																			

# 事 業 説 明 書

(計画の体系) 雪対策の強化

8 款 2 項 2 目 14 事業

新規 ・ 継続

課所名 建設部 道路河川課

<b>【事業名】</b> 除雪機械購入費 <b>【説明項目】</b> 除雪機械の購入費について				
<b>【予算額】</b> <b>【23年度】</b> 12,533 千円 <b>【22年度】</b> 36,707 千円 <b>【増減額】</b> △ 24,174 千円				
<b>1. 事業の目的</b> 冬期間の市民生活の交通確保と地域産業の円滑な活動推進を図るため、除雪機械の計画的な更新を行う。				
<b>2. 事業の目標</b> 老朽化が進むことにより作業効率が著しく低下し、修繕費が増加の一途を辿る除雪機械について、優先順位を勘案し更新を行う。 <b>【目標数値】</b> 『補助事業』（配備：大曲地域） 更新計画機種：小型除雪機械（ $\sigma$ -列除雪車 除雪幅1.3m級） 更新対象機械：平成3年度配備、累計稼働：6,003hr、累計修繕：14,803千円				
<b>3. 事業の概要</b> 『補助事業』社会資本整備総合交付金による更新（雪寒機械の更新） 機種：小型除雪機械（ $\sigma$ -列除雪車 除雪幅1.3m級） 事業費：12,533千円 補助率：補助対象事業費×2/3 ※補助対象事業費：機械購入費－更新対象機械現存価格 『大仙市除雪状況の概要』 道路延長：3,182,960m 除雪延長：（車道）1,723,803m （歩道）66,104m 除雪割合：54.2% 保有機械：116台（業者保有機械130台） 委託状況：（業者委託）58社 （企業体委託）2組織 （組合組織委託）6組合				
<b>4. 事業の費用対効果</b> 機械更新により除雪能力及び作業効率が向上し、冬季交通網確保の効率が上がる。 また、経年劣化による修繕料支出が抑制されるため、費用対効果は大きい。				
<b>5. 事業の将来負担等</b> 老朽化が進んでいる除雪機械が多い状況において、市所有機械台数を維持しつつ除雪事業を実施するには、本事業の費用負担は増加していくと見込まれる 市の費用負担を抑えるためには、機械管理に配慮を怠らず機械の長寿命化を図り、計画的な機械更新を実施が望まれる。				
<b>6. 財源内訳</b>				
(千円)				
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源
12,533	8,000	4,300		233

# 事業説明書

(計画の体系) 道路の整備

8 款 2 項 4 目 15 事業

**新規** ・ 継続

課所名 建設部 道路河川課

【事業名】 社会資本整備総合交付金事業費 (南外1号線)

【説明項目】 社会資本整備総合交付金事業費 (南外1号線) について

【予算額】

【23年度】 45,000 千円 【22年度】 0 千円 【増減額】 45,000 千円

## 1. 事業の目的

西仙北・南外・大曲地域を結ぶ主要幹線道路であり、秋田自動車道大曲IC・西仙北ICや秋田空港を結ぶ幹線道路整備を行う。

## 2. 事業の目標

平成23年度からの5カ年計画により、総事業費550,000千円、延長L=2,280m、現況幅員W=5.0mをW=7.0mに拡幅工事を実施する。平成27年度11月に事業完了し、12月に供用開始する。

【目標数値】

平成27年12月に供用開始を予定

## 3. 事業の概要

平成20年度に河川占用許可申請のため、路線測量を行っており、平成23年度は一部、路線測量及び用地測量、全線について道路詳細設計を予定している。成果データを基に用地買収立木補償を実施し、土質調査業務・橋梁設計業務も併せて行う。

### ◇ 路線の概要

全体延長 : L=2,280m  
 計画幅員 : W=7.0m  
 総事業費 : 550,000千円 (H23年度事業費 : 45,000千円)  
 事業期間 : H23~H27年度

### ◇ 平成23年度の事業内容

調査設計 : 路線詳細設計、橋梁(予備・詳細)設計  
 測量調査 : 路線及び用地測量、土質調査  
 用地補償 : 用地取得及び登記、立木補償

## 4. 事業の費用対効果

秋田自動車道大曲IC・西仙北ICや秋田空港へのアクセス道路としての効果が促進される。通勤通学時の利便性向上、緊急車両の円滑な通行確保等、各種相乗効果が期待される。

## 5. 事業の将来負担等

事業完了後も通常の維持管理費が必要である。  
 車両交通の安全性が向上することにより、狭隘が原因と考えられる車両事故等が減少し、修繕費は幾分減少傾向になると期待される。

## 6. 財源内訳

(千円)

予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源
45,000	27,000	18,000		0

# 事 業 説 明 書

(計画の体系) 道路の整備

8 款 2 項 4 目 19 事業

新規 ・ 継続

課所名 建設部 道路河川課

<p>【事業名】 社会資本整備総合交付金事業費（上ノ台1号線）</p> <p>【説明項目】 社会資本整備総合交付金事業費（上ノ台1号線）について</p>														
<p>【予算額】</p> <p>【23年度】 55,000 千円    【22年度】        0 千円    【増減額】 55,000 千円</p>														
<p>1. 事業の目的</p> <p>西仙北地域中枢部から一般国道13号へのアクセス道路及び児童通学路並びに地域住民の散策路等に利用されている重要な幹線道路である。</p> <p>現状道路には歩道未整備区間があり、安全な歩行者空間の確保が必要である。</p> <p>平成24年度には小学校統合を予定しており、児童数の増加が見込まれることから、未整備区間の歩道整備を行い、次世代を担う児童の安全性向上を図る。</p>														
<p>2. 事業の目標</p> <p>平成24年度に小学校が統一されるのに伴い、平成23年度内に歩道工事を完成させ、供用開始することを目標とする。</p> <p>【目標数値】</p> <p>平成24年度の学校統合までの完成を目指す。</p>														
<p>3. 事業の概要</p> <p>平成22年度は用地取得及び物件補償を実施し、一部工事の着手を計画している。</p> <p>(事業進捗状況は、平成22年12月末に用地取得の内諾を得て、用地取得及び物件補償内容を精査している現状である。)</p> <p>◇ 路線の概要</p> <p>全体延長    : L=550m</p> <p>計画幅員    : W=2.5m</p> <p>総事業費    : 94,534千円    (H23年度事業費 : 55,000千円)</p> <p>事業期間    : H22～H23年度</p> <p>◇平成23年度の事業内容</p> <p>改良工事    : 歩道新設L=450m</p> <p style="padding-left: 40px;">官民境界ネットフェンス設置及び道路横断暗渠排水溝設置</p>														
<p>4. 事業の費用対効果</p> <p>未整備区間の歩道新設により、通学路の安全度が格段に向上し、児童の安全確保及び保護者の安心確保に大きく寄与する。</p>														
<p>5. 事業の将来負担等</p> <p>事業完了後は通常の維持管理費が必要である。</p> <p>未整備区間への歩道新設により、冬期間の歩道除雪が必要となり、歩道除雪費の増額計上が必要となる。</p>														
<p>6. 財源内訳</p> <p style="text-align: right;">(千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">予算額</th> <th style="width: 20%;">国県支出金</th> <th style="width: 20%;">市債</th> <th style="width: 20%;">その他</th> <th style="width: 25%;">一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">55,000</td> <td style="text-align: center;">33,000</td> <td style="text-align: center;">22,000</td> <td></td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> </tbody> </table>					予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源	55,000	33,000	22,000		0
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源										
55,000	33,000	22,000		0										



# 事業説明書

(計画の体系) 道路の整備

8 款 2 項 4 目 29 事業

新規 ・ 継続

課所名 建設部 道路河川課

<p>【事業名】 社会資本整備総合交付金事業費 (愛宕下・浮島・合貝跨線橋)                  【説明項目】 社会資本整備総合交付金事業費 (愛宕下・浮島・合貝跨線橋) について</p>														
<p>【予算額】                  【23年度】 20,000 千円 【22年度】 20,000 千円 【増減額】 0 千円</p>														
<p>1. 事業の目的</p> <p>大規模地震により秋田新幹線に架かる跨線橋が落橋した場合、二次的被害が大きいと予想されることから、耐震補強を重点的に実施するため、落橋防止工事を行うことを目的とする。</p>														
<p>2. 事業の目標</p> <p>秋田新幹線に架かる橋梁のうち平成21年度は協和地域の合貝跨線橋をJRに委託し落橋防止工事が完成しており、平成23年度は西仙北地域の愛宕下跨線橋の落橋防止工事を行い、平成24年度は浮島跨線橋の落橋防止工事を実施して橋梁落橋防止工事を完成させることを目標とする。</p> <p>【目標数値】                  平成24年度事業完成を目指す。</p>														
<p>3. 事業の概要</p> <p>基本的に各種設計及び工事は、鉄道事業者であるJR東日本への委託により実施</p> <p>平成19年度 : 概略設計                  平成20年度 : 詳細設計                  平成21年度 : 落橋防止工事 (合貝跨線橋)                  平成23年度 : 落橋防止工事 (愛宕下跨線橋)                  平成24年度 : 落橋防止工事 (浮島跨線橋)</p> <p>◇ 事業箇所の概要</p> <p>西仙北地域   ◎愛宕下跨線橋                                    橋長52.0m幅員9.3m/鋼橋/昭和56年架設</p> <p>                  ◎浮島跨線橋                                    橋長37.7m幅員4.6m/鋼橋/昭和59年架設</p> <p>協和地域       ◎合貝跨線橋                                    橋長15.3m幅員6.0m/鋼橋/昭和47年架設 (平成21年度実施)</p>														
<p>4. 事業の費用対効果</p> <p>大規模地震時の二次的被害を防ぐことが出来る。</p>														
<p>5. 事業の将来負担等</p> <p>橋梁の修繕的な費用が見込まれる。</p>														
<p>6. 財源内訳</p> <p style="text-align: right;">(千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">予算額</th> <th style="width: 20%;">国県支出金</th> <th style="width: 20%;">市債</th> <th style="width: 20%;">その他</th> <th style="width: 25%;">一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">20,000</td> <td style="text-align: center;">12,000</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">8,000</td> </tr> </tbody> </table>					予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源	20,000	12,000			8,000
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源										
20,000	12,000			8,000										

# 事業説明書

(計画の体系) 道路の整備

8 款 2 項 4 目 32 事業

新規 ・ 継続

課所名 建設部 道路河川課

**【事業名】** 道路改良事業費  
**【説明項目】** 市道の改良事業費について

**【予算額】**

**【23年度】** 232,973 千円 **【22年度】** 183,000 千円 **【増減額】** 49,973 千円

**1. 事業の目的**

道路は、市民生活や経済・社会活動を支える最も基本的なインフラである。幹線道路は公共施設や都市機能に対する交通利便性の向上を図り、生活道路は安全性・快適性を確保することを目的とする。

**2. 事業の目標**

市道延長3,182km(H22.4.1現在値)の内、未改良延長1,274km・未舗装道路延長1,539kmであり、道路改良率は59.95%・舗装率51.62%である。

実施計画で定める平成27年度目標値は道路改良率62.40%・舗装率が53.20%であるため、年次計画に基づき、改良・舗装工事を進め目標値の達成を図る。

平成23年度は平成22年度の「きめ細かな交付金事業費」(平成23年度へ繰越)と並行して事業の進捗を図る。

**【目標数値】**

平成27年末 改良率62.40% 舗装率53.20%

**3. 事業の概要**

◇道路改良、舗装改良、側溝改良の工事を実施し、必要に応じて測量試験、用地買収、物件補償等を行う。

◇各地域の配分は「道路整備に関する指針」に基づき行った。

現在は、平成27年度から「市道延長による配分割合70%」「人口による配分割合30%」をベースとした配分を目指し、前年比予算額との激変を避けつつ平準化を図っている段階である。

◇地域別の予算額及び事業の概要

	地域	平成23年度予算額	事業概要
	大曲	45,307 千円	市道20路線の改良、側溝工事、設計委託等
	神岡	25,259 千円	市道2路線の改良、舗装、側溝工事、設計委託等
	西仙北	23,463 千円	市道4路線の舗装、側溝工事、設計委託等
	中仙	38,377 千円	市道6路線の改良、舗装、設計委託等(辺地対策1路線)
	協和	39,994 千円	市道3路線の舗装、側溝工事、設計委託等
	南外	25,920 千円	市道3路線の改良、舗装、設計委託等(過疎対策1路線)
	仙北	31,020 千円	市道2路線の改良、舗装、設計委託等
	太田	3,633 千円	市道1路線の改良、舗装、設計委託等
	計	232,973 千円	
参 考	H22繰越	36,074 千円	きめ細かな交付金事業費
	H23実施額	269,047 千円	H23年度通常予算 + きめ細かな交付金事業費

**4. 事業の費用対効果**

地域の利便性の向上及び安全な道路交通網が確保される。

**5. 事業の将来負担等**

箇所毎の事業完了後も通常の維持管理費が必要である。

**6. 財源内訳**

(千円)				
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源
232,973		209,800		23,173

# 事業説明書

(計画の体系) 道路の整備

8 款 2 項 6 目 10 事業

新規 ・ 継続

課所名 建設部 道路河川課

<p><b>【事業名】</b> 橋りょう維持費</p> <p><b>【説明項目】</b> 社会資本整備総合交付金事業費（橋梁長寿命化修繕計画策定）について</p>														
<p><b>【予算額】</b></p> <p><b>【23年度】</b> 15,238 千円    <b>【22年度】</b> 0 千円    <b>【増減額】</b> 15,238 千円</p>														
<p><b>1. 事業の目的</b></p> <p>老朽化する橋梁の増大に対応するため、従来の事後的な修繕及び架替えから予防的な修繕及び計画的な架替えへと円滑な政策転換を図る。 橋梁の長寿命化並びに橋梁の修繕及び計画的な架替えに係る費用の縮減を図りつつ、市内道路網の安全性・信頼性を確保する。</p>														
<p><b>2. 事業の目標</b></p> <p>橋長15m以上の230橋梁について橋梁点検を実施し、結果を基に橋梁長寿命化修繕計画を策定する。 策定計画を基に橋梁維持を実施することにより、「対症療法型」から「予防保全型」の管理手法転換を図る。 ※「対症療法型」：橋梁の損傷がある程度大きくなった時点で事後的に対策を行う。 「予防保全型」：橋梁の劣化進行を予測し、大きな損傷が発生する前に手当てを行う。</p> <p><b>【目標数値】</b></p> <p>対象橋梁数：230橋【道路橋(L=15m以上)】 平成23年度：橋梁点検（100橋） 平成24年度：橋梁点検（130橋） 平成25年度：橋梁長寿命化修繕計画策定（230橋）[橋梁点検結果を基に策定]</p>														
<p><b>3. 事業の概要</b></p> <p>平成23年度は、架設年次順及び老朽化が著しい橋梁から順に100橋の点検を実施する。点検は、道路橋に関する基礎データ収集要領（国土交通省）等に則り実施する。橋梁点検は業務委託により実施する。</p>														
<p><b>4. 事業の費用対効果</b></p> <p>一般的に、橋梁長寿命化修繕計画による維持管理をすることにより次の効果が挙げられる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・橋梁が延命化される（対症療法型：60年→予防保全型：100年）</li> <li>※ただし、管理水準に左右される。</li> <li>・当初の予防的修繕を必要とする期間は、従来より維持管理費が増加する。</li> <li>・予防保全による橋梁の長寿命化により、2割程度の長期的予算削減につながる。</li> </ul>														
<p><b>5. 事業の将来負担等</b></p> <p>橋梁長寿命化修繕計画策定後に必要とされる費用負担は、計画の補足的なものとなり、初期投資ほどの負担は無いと見込まれる。</p>														
<p><b>6. 財源内訳</b></p> <p style="text-align: right;">(千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">予算額</th> <th style="width: 20%;">国県支出金</th> <th style="width: 20%;">市債</th> <th style="width: 20%;">その他</th> <th style="width: 25%;">一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">15,238</td> <td style="text-align: center;">9,000</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">6,238</td> </tr> </tbody> </table>					予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源	15,238	9,000			6,238
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源										
15,238	9,000			6,238										

# 事業説明書

(計画の体系) 道路の整備

8 款 3 項 7 目 16 事業

**新規** ・ 継続

課所名 建設部 都市管理課  
(建設部 都市計画課)

【事業名】 中通線街路整備事業費				
【説明項目】 中通線街路整備事業費について				
【予算額】				
【23年度】	12,276 千円	【22年度】	0 千円	【増減額】 12,276 千円
<b>1. 事業の目的</b>				
交通の円滑化を図り、交流人口や居住人口の増加に寄与する事により、中心市街地活性化の基本コンセプトである「人が集い輝き続けるまちの拠点づくり」の実現。				
<b>2. 事業の目標</b>				
本路線はJR大曲駅の東西地区を結ぶ重要な環状道路である。本事業により、中心市街地における幹線道路の整備を完結させ、交通結節機能の大幅な向上を図り、安全の確保と災害に強い都市構造を実現する。				
【目標数値】 (平成28年度時点)				
駅東線～県道交差点 4,800台/日 (都市計画課整備区間)		県道交差点～飯田線 13,500台/日 (黒瀬町アンダーパス区間)		
(参考) H18 黒瀬町踏切通行量 7,500台/日				
[出典]平成14年度「大曲都市圏幹線道路網計画検討業務」報告書				
<b>3. 事業の概要</b>				
都市計画街路 中通線 L=192.0m 幅員20.0m (車道11.0m 歩道9.0m(4.5m×2))				
全体事業費：436,402千円 (H24:128,333千円 H25:110,619千円 H26:131,424千円 H27:53,750千円)				
平成23年度実施分				
委託料	12,118,000	詳細設計、用地測量、用地・建物調査 他		
備品購入費	158,000			
計	12,276,000			
<b>4. 事業の費用対効果</b>				
交通の円滑化による交流人口や居住人口の増加及び街路整備による交通の安全確保、災害に強い都市構造の実現により中心市街地の活性化が図られる。				
<b>5. 事業の将来負担等</b>				
本路線は耕地や宅地を斜に通過するため、不整な残地や宅地への出入りを困窮させる箇所が発生する。今後これらに対する残地補償や曳き屋等を検討する必要がある。				
<b>6. 財源内訳</b>				
(千円)				
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源
12,276	7,200	4,500		576

# 事 業 説 明 書

(計画の体系) 住宅環境の整備

8 款 4 項 1 目 12 事業

新規 ・ 継続

課所名 建設部 建築住宅課

<b>【事業名】 住宅・建築物耐震改修等事業費</b>					
<b>【説明項目】 住宅・建築物耐震改修等事業費について</b>					
<b>【予算額】</b>					
<b>【23年度】</b>	1,800 千円	<b>【22年度】</b>	600 千円	<b>【増減額】</b>	1,200 千円
<b>1. 事業の目的</b> 地震による建築物等の倒壊又は損傷により生ずる人身被害及び物的被害を防止・軽減させることを目的として、既存建築物等の耐震化を促進し市民の安全性を確保する。					
<b>2. 事業の目標</b> 市耐震改修促進計画に基づき、地震による木造住宅の倒壊等の災害を未然に防止し、市民の安全性を確保するため、木造住宅の耐震化を目指す耐震診断・耐震改修事業に対して補助金を交付する。 <b>【目標数値】</b> 平成26年度までに、木造住宅の耐震化率60%を達成するため、23年度は耐震診断10戸・耐震改修3戸に対し補助する。					
<b>3. 事業の概要</b> ・木造住宅の耐震診断・耐震改修に係る費用に応じた補助金を交付する。「大仙市木造住宅耐震診断補助事業実施要綱平成21年7月1日制定」を改編し「大仙市木造住宅耐震改修等補助事業実施要綱」を制定する。 ・事業年度 平成23年度～平成27年度（5年間） ・概算総額 9,000千円 ◇補助対象住宅 ・大仙市に存する、昭和56年5月31日以前に建築された木造戸建住宅 ・併用住宅の場合は、併用部分の床面積が延べ床面積の1/2未満であること ・構造が木造軸組工法のもの ・上部構造評点1.0未満と診断された木造住宅を、上部構造評点1.0以上とするための補強工事であること ・この事業による補助金の交付を受けて耐震診断・耐震改修を過去に実施していないこと ◇平成23年度予算額 耐震診断10戸×@300千円=300千円（国1/2 150千円・県1/4 75千円・市1/4 75千円） 耐震改修3戸×@500千円=1,500千円（国1/2 750千円・市1/2 750千円）					
<b>4. 事業の費用対効果</b> ・木造住宅の耐震診断の結果上部構造評点1.0未満と診断された木造住宅の耐震改修に係る費用に対して補助するものであり、耐震改修費用は建物個々により格差があるため費用対効果は判明しないが、申請者が耐震改修費用と新築費用との対比により選択することとなると思われる。					
<b>5. 事業の将来負担等</b> ・後年度負担は発生しない補助金である。					
<b>6. 財源内訳</b>					
(千円)					
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源	
1,800	975			825	

# 事業説明書

(計画の体系) 公園・緑地の整備

8 款 7 項 3 目 14 事業

新規 ・ (継続)

課所名 建設部 都市管理課  
(建設部 都市計画課)

【事業名】 飯田沼つり公園整備事業費				
【説明項目】 飯田沼つり公園整備事業費について				
【予算額】				
【23年度】 6,407 千円 【22年度】 6,505 千円 【増減額】 △ 98 千円				
1. 事業の目的				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ つり公園の機能強化 老朽化が著しいため、安全・安心して利用してもらえるよう施設の修繕やサービス機能の推進を行う。</li> <li>・ 市民の憩いの場の創出 身近で自然豊かな公園としてのリニューアルをし、憩いの空間としての利用・避難場所の提供を図る。</li> <li>・ 市民参加型の計画の推進 「飯田沼つり公園整備に関する検討委員会」を通じた施設の維持管理や運用に関する積極的な市民の参加推進。</li> </ul>				
2. 事業の目標				
<p>市民参加型の整備事業を行うことにより、つり公園の安全で快適な利用の確保及び利用者の増加を図る。また、自分達の公園としての意識を持つことにより、市民の自主的な公園の維持管理が期待される。</p> <p>【目標数値】 (平成26年度時点)</p> <p>年間利用者数 約3,400人→3,700人 (10%増)</p> <p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各種つり大会の増加</li> <li>・ 利用者増後の対応としての駐車スペースの整備と拡大</li> </ul>				
3. 事業の概要				
<p>飯田沼つり公園整備事業</p> <p>全体事業費：12,907千円 (H24:6,500千円)</p> <p>平成23年度実施分</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 委託料 283千円 板柵護岸整備工事実施設計業務委託</li> <li>・ 工事請負費 6,124千円 つり公園板柵護岸整備工事 (板柵護岸2段 L=50m)</li> </ul>				
4. 事業の費用対効果				
機能強化によりつり公園を安全で安心して利用してもらうことが可能になり、それにより利用者の増加も見込める。				
5. 事業の将来負担等				
H24年度まで板柵護岸整備工事を継続して行う。				
6. 財源内訳				
(千円)				
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源
6,407				6,407

# 事業説明書

(土地区画整理事業特別会計)

(計画の体系) 市街地の整備

1 款 1 項 1 目 10 事業

新規 ・ 継続

課所名 建設部土地区画整理事務所

<p><b>【事業名】</b> 大曲駅前第二地区土地区画整理事業費 (補助分)</p> <p><b>【説明項目】</b> 大曲駅前第二地区土地区画整理事業費 (補助分) について</p>														
<p><b>【予算額】</b></p> <p><b>【23年度】</b> 1,072,000 千円    <b>【22年度】</b> 714,600 千円    <b>【増減額】</b> 357,400 千円</p>														
<p><b>1. 事業の目的</b></p> <p>本地区は市の中心市街地で商店街や住宅地域で構成されているが、公共施設の整備の遅れから土地の利用状況が極めて悪く、新幹線開通による交通の利便性や商業交流拠点地区の特性を十分活用していない状況であり、早急な基盤整備が望まれる地区である。</p> <p>このため、土地区画整理事業により、道路、水路及び公園等の公共施設を整備し、交通の円滑化、歩行者の安全を確保することにより、賑わいのある商店街の形成や宅地利用の増進など中心市街地の再生を図るものである。</p>														
<p><b>2. 事業の目標</b></p> <p>仙北組合総合病院改築にあわせ区画整理事業も平成27年度までに完了させ、中心市街地の再生を図る。</p> <p style="text-align: center;"><b>【目標数値】</b></p> <p>23年度末事業進捗率 89.5% (26,659,799千円/29,800,000千円)</p>														
<p><b>3. 事業の概要</b></p> <p>施行地区面積 25.7ha    総事業費29,800百万円    施行期間 平成元年度～27年度</p> <p>本工事費 621,765千円          中通線新設工事 (大花町側L=233.5m)、大花線新設工事 (L=52m)          区画道路新設工事 (L=417m)、水路2号新設工事 (L=52.5m)          整地工事 (A=16,070㎡)          補償費 446,006千円          建物移転補償15戸など          換地諸費 4,229千円 仮換地指定・確定測量業務委託等</p>														
<p><b>4. 事業の費用対効果</b></p> <p>土地区画整理事業により道路、水路及び公園等の公共施設が整備され、健全な土地利用の増進が見込まれる。</p>														
<p><b>5. 事業の将来負担等</b></p> <p>事業実施における市債の22年度末残高 (見込) 約77億円</p>														
<p><b>6. 財源内訳</b></p> <p style="text-align: right;">(千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 20%;">予算額</th> <th style="width: 20%;">国県支出金</th> <th style="width: 20%;">市債</th> <th style="width: 20%;">その他</th> <th style="width: 20%;">一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">1,072,000</td> <td style="text-align: center;">643,200</td> <td style="text-align: center;">407,300</td> <td></td> <td style="text-align: center;">21,500</td> </tr> </tbody> </table>					予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源	1,072,000	643,200	407,300		21,500
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源										
1,072,000	643,200	407,300		21,500										

# 事 業 説 明 書

(土地区画整理事業特別会計)

(計画の体系) 市街地の整備

1 款 1 項 1 目 11 事業

新規 ・ 継続

課所名 建設部土地区画整理事務所

<p><b>【事業名】</b> 大曲駅前第二地区土地区画整理事業費 (単独分)</p> <p><b>【説明項目】</b> 大曲駅前第二地区土地区画整理事業費 (単独分) について</p>														
<p><b>【予算額】</b></p> <p><b>【23年度】</b> 129,696 千円    <b>【22年度】</b> 71,909 千円    <b>【増減額】</b> 57,787 千円</p>														
<p><b>1. 事業の目的</b></p> <p>本地区は市の中心市街地で商店街や住宅地域で構成されているが、公共施設の整備の遅れから土地の利用状況が極めて悪く、新幹線開通による交通の利便性や商業交流拠点地区の特性を十分活用していない状況であり、早急な基盤整備が望まれる地区である。</p> <p>このため、土地区画整理事業により、道路、水路及び公園等の公共施設を整備し、交通の円滑化、歩行者の安全を確保することにより、賑わいのある商店街の形成や宅地利用の増進など中心市街地の再生を図るものである。</p>														
<p><b>2. 事業の目標</b></p> <p>仙北組合総合病院改築にあわせ区画整理事業も平成27年度までに完了させ、中心市街地の再生を図る。</p> <p style="text-align: center;"><b>【目標数値】</b></p> <p style="text-align: center;">23年度末事業進捗率 89.5% (26,659,799千円/29,800,000千円)</p>														
<p><b>3. 事業の概要</b></p> <p>施行地区面積 25.7ha    総事業費29,800百万円    施行期間 平成元年度～27年度</p> <p>○主な事業内訳</p> <p>用地費 86,299千円    減価補償金、用地取得費</p> <p>補償費 31,767千円    仮住居補償、土地損失補償等</p>														
<p><b>4. 事業の費用対効果</b></p> <p>土地区画整理事業により道路、水路及び公園等の公共施設が整備され、健全な土地利用の増進が見込まれる。</p>														
<p><b>5. 事業の将来負担等</b></p> <p>事業実施における市債の22年度末残高(見込) 約77億円</p>														
<p><b>6. 財源内訳</b></p> <p style="text-align: right;">(千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">予算額</th> <th style="width: 25%;">国県支出金</th> <th style="width: 25%;">市債</th> <th style="width: 15%;">その他</th> <th style="width: 20%;">一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">129,696</td> <td></td> <td style="text-align: center;">81,900</td> <td></td> <td style="text-align: center;">47,796</td> </tr> </tbody> </table>					予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源	129,696		81,900		47,796
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源										
129,696		81,900		47,796										

# 事 業 説 明 書

(土地区画整理事業特別会計)

(計画の体系) 市街地の整備

1 款 1 項 1 目 13 事業

新規 ・ 継続

課所名 建設部土地区画整理事務所

<b>【事業名】 住宅市街地総合整備事業費</b> <b>【説明項目】 住宅市街地総合整備事業費について</b>				
<b>【予算額】</b> <b>【23年度】 76,500 千円 【22年度】135,500 千円 【増減額】△ 59,000 千円</b>				
<b>1. 事業の目的</b>  大花町地区は老朽住宅が密集しているため、区画整理事業の施工には一時的な集団移転を行う必要がある。このため、移転対象者のために「都市再生住宅」を建設した上で、老朽建築物の除却事業を実施するものである。また、下水道・防火水槽・児童遊園等を整備し、この地区の居住環境の向上を図るものである。				
<b>2. 事業の目標</b>  大花都市再生住宅を活用し老朽建築物の除却や区画整理事業を円滑に推進する。  <b>【目標数値】</b>  23年度都市再生住居入居率77% (40戸/52戸)				
<b>3. 事業の概要</b> 施行地区面積 6.36ha (大花町、大曲黒瀬町地区の一部) 総事業費2,635百万円 施工期間 平成15年度～26年度(予定) 都市再生住宅 52戸 7階建 RC造 老朽建築物除却 37戸 下水道整備 L=1,869m 防火水槽2基 児童遊園  補償費 76,500千円 老朽建築物除却4戸				
<b>4. 事業の費用対効果</b>  大花都市再生住宅を建設したことにより老朽建築物の除却が円滑に進み、さらに、平成23年度より開始する下水道工事によって、この地区の居住環境が整備される。				
<b>5. 事業の将来負担等</b>  事業実施における市債の22年度末残高(見込) 約77億円				
<b>6. 財源内訳</b>				
(千円)				
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源
76,500	38,250	36,300		1,950

# 事業説明書

(公共下水道事業特別会計)

(計画の体系) 下水道等の整備

2 款 1 項 1 目 10 事業

新規・継続

課所名 上下水道部下水道課  
(建設部下水道課)

【事業名】 公共下水道事業費(補助分)				
【説明項目】 公共下水道事業費(補助分)について				
【予算額】				
【23年度】 300,000 千円 【22年度】 200,800 千円 【増減額】 99,200 千円				
1. 事業の目的				
全国的な水準との格差がある下水道整備を進めることにより、地方でも進みつつある水質汚濁による生活環境の悪化に対処し、市民の公衆衛生の向上を図り、併せて公共水域の水質の保全に資することを目的とする。これにより、健康で文化的な社会環境を確保し、明るく豊かな市民生活の実現を図る。				
2. 事業の目標				
公共下水道(公共下水道・特定環境保全公共下水道)の普及率は、平成21年度末時点で35.9%。 (21年度末 普及率=処理区域内人口32,784人÷住民基本台帳人口91,308人) ※大仙市全体の下水道(公共・特環・特排・農集・浄化槽)の普及率は72.9%(21年度末) (21年度末 秋田県平均78.5%、全国平均は85.7%)				
【目標数値】				
処理区域内人口の増加により、平成23年度末普及率を38.6%を目標とする。				
3. 事業の概要				
区分	事業費	事業概要		
大曲地域	200,000	管渠工事L=2,038.1m(小貫高畑、飯田、福見町、戸巻町地内等) 効率的事業計画策定(大曲処理区)		
神岡地域	100,000	管渠工事 L=954m(北檜岡地内)		
合計	300,000			
4. 事業の費用対効果				
下水道等の生活排水処理施設の整備により、トイレの水洗化など快適な生活環境の充実や河川などの公共用水域の水質保全が図られている。				
5. 事業の将来負担等				
大曲地域、神岡地域については継続的に面整備を実施する。 刈和野浄化センターについては、長寿命化計画を策定し、計画的に改築更新を実施する。				
6. 財源内訳				
(千円)				
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源
300,000	150,000	126,900	14,100	9,000
下水道受益者負担金 14,100				

# 事 業 説 明 書

(公共下水道事業特別会計)

(計画の体系) 下水道等の整備

2 款 1 項 1 目 11 事業

新規 ・ 継続

課所名 上下水道部下水道課  
(建設部下水道課)

<p>【事業名】 公共下水道事業費(単独分)                  【説明項目】 公共下水道事業費(単独分)について</p>																
<p>【予算額】                  【23年度】 95,728 千円    【22年度】 78,000 千円    【増減額】 17,728 千円</p>																
<p>1. 事業の目的</p> <p>全国的な水準との格差がある下水道整備を進めることにより、地方でも進みつつある水質汚濁による生活環境の悪化に対処し、市民の公衆衛生の向上を図り、併せて公共水域の水質の保全に資することを目的とする。これにより、健康で文化的な社会環境を確保し、明るく豊かな市民生活の実現を図る。</p>																
<p>2. 事業の目標</p> <p>公共下水道(公共下水道・特定環境保全公共下水道)の普及率は、平成21年度末時点で35.9%。                  (21年度末 普及率=処理区域内人口32,784人÷住民基本台帳人口91,308人)                  ※大仙市全体の下水道(公共・特環・特排・農集・浄化槽)の普及率は72.9%(21年度末)                  (21年度末 秋田県平均78.5%、全国平均は85.7%)</p> <p>【目標数値】</p> <p>処理区域内人口の増加により、平成23年度末普及率を38.6%を目標とする。</p>																
<p>3. 事業の概要</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">区 分</th> <th style="width: 15%;">事業費</th> <th style="width: 70%;">事 業 概 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大曲地域</td> <td style="text-align: right;">76,101</td> <td>管渠工事L=448.6m(小貫高畑、飯田、福見町、戸巻町地内等) 受益者負担区調査(富士見町、幸町、大花町、小貫高畑、川目ほか) (うち事務費 2,101千円)</td> </tr> <tr> <td>神岡地域</td> <td style="text-align: right;">19,627</td> <td>管渠工事 L=149m(北楯岡地内) 設計業務委託 (うち事務費 1,127千円)</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td style="text-align: right;">95,728</td> <td>(うち事務費 3,228千円)</td> </tr> </tbody> </table>					区 分	事業費	事 業 概 要	大曲地域	76,101	管渠工事L=448.6m(小貫高畑、飯田、福見町、戸巻町地内等) 受益者負担区調査(富士見町、幸町、大花町、小貫高畑、川目ほか) (うち事務費 2,101千円)	神岡地域	19,627	管渠工事 L=149m(北楯岡地内) 設計業務委託 (うち事務費 1,127千円)	合 計	95,728	(うち事務費 3,228千円)
区 分	事業費	事 業 概 要														
大曲地域	76,101	管渠工事L=448.6m(小貫高畑、飯田、福見町、戸巻町地内等) 受益者負担区調査(富士見町、幸町、大花町、小貫高畑、川目ほか) (うち事務費 2,101千円)														
神岡地域	19,627	管渠工事 L=149m(北楯岡地内) 設計業務委託 (うち事務費 1,127千円)														
合 計	95,728	(うち事務費 3,228千円)														
<p>4. 事業の費用対効果</p> <p>下水道等の生活排水処理施設の整備により、トイレの水洗化など快適な生活環境の充実や河川などの公共用水域の水質保全が図られている。</p>																
<p>5. 事業の将来負担等</p> <p>大曲地域、神岡地域については、継続的に面整備を実施する。</p>																
<p>6. 財源内訳</p> <p style="text-align: right;">(千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">予算額</th> <th style="width: 20%;">国県支出金</th> <th style="width: 20%;">市債</th> <th style="width: 20%;">その他</th> <th style="width: 25%;">一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">95,728</td> <td></td> <td style="text-align: center;">83,000</td> <td style="text-align: center;">4,500</td> <td style="text-align: center;">8,228</td> </tr> </tbody> </table> <p>下水道受益者負担金 4,500</p>					予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源	95,728		83,000	4,500	8,228		
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源												
95,728		83,000	4,500	8,228												

# 事業説明書

(公共下水道事業特別会計)

(計画の体系) 下水道等の整備

2 款 1 項 1 目 14 事業

新規・継続

課所名 建設部土地区画整理事務所

<p>【事業名】 住宅市街地総合整備事業費 (補助分)</p> <p>【説明項目】 住宅市街地総合整備事業費 (補助分) について</p>										
<p>【予算額】</p> <p>【23年度】 73,500 千円    【22年度】        0 千円    【増減額】 73,500 千円</p>										
<p>1. 事業の目的</p> <p>全国的な水準との格差がある下水道整備を進めることにより、地方でも進みつつある水質汚濁による生活環境の悪化に対処し、市民の公衆衛生の向上を図り、併せて公共水域の水質の保全に資することを目的とする。これにより、健康で文化的な社会環境を確保し、明るく豊かな市民生活の実現を図る。</p>										
<p>2. 事業の目標</p> <p>大曲駅前第二地区土地区画整理事業の進捗にあわせて分流式の下水道を整備して大仙市公共下水道に接続し、終末処理場で処理する。</p> <p>【目標数値】</p> <p>地区内の汚水管渠は全てφ200m/mとして計画し、23年度はL=819.9mを完成させる。</p>										
<p>3. 事業の概要</p> <p>住宅市街地総合整備事業による大花町地区の下水道整備          施行地区面積 6.36ha (大花町、大曲黒瀬町地区の一部)    総事業費224百万円          施工期間 平成23年度～26年度 (予定)    下水道整備 L=1,869m</p> <p>本工事費 73,500千円          管渠工事 L=819.9m、下水道マンホールポンプ1組</p>										
<p>4. 事業の費用対効果</p> <p>下水道を整備することにより居住環境の向上が得られる。</p>										
<p>5. 事業の将来負担等</p> <p>住宅市街地総合整備事業及び関連する下水道単独事業における市債発行見込額          55,100千円</p>										
<p>6. 財源内訳</p> <p style="text-align: right;">(千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">予算額</th> <th style="width: 20%;">国県支出金</th> <th style="width: 20%;">市債</th> <th style="width: 20%;">その他</th> <th style="width: 25%;">一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">73,500</td> <td style="text-align: center;">36,750</td> <td style="text-align: center;">33,000</td> <td style="text-align: center;">3,750</td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> </tbody> </table> <p>下水道受益者負担金 3,750</p>	予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源	73,500	36,750	33,000	3,750	0
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源						
73,500	36,750	33,000	3,750	0						

# 事業説明書

(公共下水道事業特別会計)

(計画の体系) 下水道等の整備

2 款 1 項 1 目 15 事業

新規 ・ 継続

課所名 建設部土地区画整理事務所

<p>【事業名】 住宅市街地総合整備事業費 (単独分)</p> <p>【説明項目】 住宅市街地総合整備事業費 (単独分) について</p>														
<p>【予算額】</p> <p>【23年度】 23,971 千円    【22年度】        0 千円    【増減額】 23,971 千円</p>														
<p>1. 事業の目的</p> <p>全国的な水準との格差がある下水道整備を進めることにより、地方でも進みつつある水質汚濁による生活環境の悪化に対処し、市民の公衆衛生の向上を図り、併せて公共水域の水質の保全に資することを目的とする。これにより、健康で文化的な社会環境を確保し、明るく豊かな市民生活の実現を図る。</p>														
<p>2. 事業の目標</p> <p>大曲駅前第二地区土地区画整理事業の進捗にあわせて分流式の下水道を整備して大仙市公共下水道に接続し、終末処理場で処理する。</p> <p>【目標数値】</p> <p>地区内の汚水管渠は全てφ200m/mとして計画し、23年度はL=275.8mを完成させる。</p>														
<p>3. 事業の概要</p> <p>住宅市街地総合整備事業による大花町地区の下水道整備 (単独事業費)</p> <p>本工事費    22,841 千円                    管渠工事    L=275.8m</p> <p>テスト費     919 千円                    下水道事業認可図修正業務・下水道事業実施設計修正業務</p> <p>事務費        211 千円</p>														
<p>4. 事業の費用対効果</p> <p>下水道を整備することにより居住環境の向上が得られる。</p>														
<p>5. 事業の将来負担等</p> <p>住宅市街地総合整備事業及び関連する下水道単独事業における市債発行見込額          55,100千円</p>														
<p>6. 財源内訳</p> <p style="text-align: right;">(千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">予算額</th> <th style="width: 20%;">国県支出金</th> <th style="width: 20%;">市債</th> <th style="width: 20%;">その他</th> <th style="width: 25%;">一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">23,971</td> <td></td> <td style="text-align: center;">22,100</td> <td style="text-align: center;">1,185</td> <td style="text-align: center;">686</td> </tr> </tbody> </table> <p>下水道受益者負担金    1,185</p>					予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源	23,971		22,100	1,185	686
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源										
23,971		22,100	1,185	686										

# 事業説明書

(特定環境保全公共下水道事業特別会計)

(計画の体系) 下水道等の整備

2 款 1 項 1 目 10 事業

新規 ・ 継続

課所名 上下水道部下水道課  
(建設部下水道課)

<p><b>【事業名】</b> 特定環境保全公共下水道事業費(補助分)</p> <p><b>【説明項目】</b> 特定環境保全公共下水道事業費(補助分)について</p>																
<p><b>【予算額】</b></p> <p><b>【23年度】</b> 120,000 千円    <b>【22年度】</b> 97,130 千円    <b>【増減額】</b> 22,870 千円</p>																
<p><b>1. 事業の目的</b></p> <p>全国的な水準との格差がある下水道整備を進めることにより、地方でも進みつつある水質汚濁による生活環境の悪化に対処し、市民の公衆衛生の向上を図り、併せて公共水域の水質の保全に資することを目的とする。これにより、健康で文化的な社会環境を確保し、明るく豊かな市民生活の実現を図る。</p>																
<p><b>2. 事業の目標</b></p> <p>公共下水道(公共下水道・特定環境保全公共下水道)の普及率は、平成21年度末時点で35.9%。 (21年度末 普及率=処理区域内人口32,784人÷住民基本台帳人口91,308人) ※大仙市全体の下水道(公共・特環・特排・農集・浄化槽)の普及率は72.9%(21年度末) (21年度末 秋田県平均78.5%、全国平均は85.7%)</p> <p><b>【目標数値】</b></p> <p>処理区域内人口の増加により、平成23年度末普及率を38.6%を目標とする。</p>																
<p><b>3. 事業の概要</b></p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">区 分</th> <th style="width: 15%;">事業費</th> <th style="width: 70%;">事 業 概 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中仙地域</td> <td style="text-align: center;">50,000</td> <td>管渠工事L=617.4m(豊川地内等)</td> </tr> <tr> <td>南外地域</td> <td style="text-align: center;">70,000</td> <td>管渠工事L=910m(小出・上野・赤平後・悪戸野地内)</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td style="text-align: center;">120,000</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					区 分	事業費	事 業 概 要	中仙地域	50,000	管渠工事L=617.4m(豊川地内等)	南外地域	70,000	管渠工事L=910m(小出・上野・赤平後・悪戸野地内)	合 計	120,000	
区 分	事業費	事 業 概 要														
中仙地域	50,000	管渠工事L=617.4m(豊川地内等)														
南外地域	70,000	管渠工事L=910m(小出・上野・赤平後・悪戸野地内)														
合 計	120,000															
<p><b>4. 事業の費用対効果</b></p> <p>下水道等の生活排水処理施設の整備により、トイレの水洗化など快適な生活環境の充実や河川などの公共用水域の水質保全が図られている。</p>																
<p><b>5. 事業の将来負担等</b></p> <p>中仙地域、南外地域については面整備を継続的に実施する。 強首浄化センター、協和中央浄化センターについては、長寿命化計画を策定し、計画的に改築更新を実施する。</p>																
<p><b>6. 財源内訳</b></p> <p style="text-align: right;">(千円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">予算額</th> <th style="width: 15%;">国県支出金</th> <th style="width: 15%;">市債</th> <th style="width: 15%;">その他</th> <th style="width: 15%;">一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">120,000</td> <td style="text-align: center;">60,000</td> <td style="text-align: center;">54,000</td> <td style="text-align: center;">6,000</td> <td style="text-align: center;">0</td> </tr> </tbody> </table> <p>下水道受益者負担金 6,000</p>					予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源	120,000	60,000	54,000	6,000	0		
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源												
120,000	60,000	54,000	6,000	0												

# 事 業 説 明 書

(特定環境保全公共下水道事業特別会計)

(計画の体系) 下水道等の整備

2 款 1 項 1 目 11 事業

新規 ・ 継続

課所名 上下水道部下水道課  
(建設部下水道課)

【事業名】 特定環境保全公共下水道事業費(単独分)				
【説明項目】 特定環境保全公共下水道事業費(単独分) について				
【予算額】				
【23年度】 29,458 千円 【22年度】 39,539 千円 【増減額】△ 10,081 千円				
1. 事業の目的				
全国的な水準との格差がある下水道整備を進めることにより、地方でも進みつつある水質汚濁による生活環境の悪化に対処し、市民の公衆衛生の向上を図り、併せて公共水域の水質の保全に資することを目的とする。これにより、健康で文化的な社会環境を確保し、明るく豊かな市民生活の実現を図る。				
2. 事業の目標				
公共下水道(公共下水道・特定環境保全公共下水道)の普及率は、平成21年度末時点で35.9%。 (21年度末 普及率=処理区域内人口32,784人÷住民基本台帳人口91,308人) ※大仙市全体の下水道(公共・特環・特排・農集・浄化槽)の普及率は72.9%(21年度末) (21年度末 秋田県平均78.5%、全国平均は85.7%)				
【目標数値】				
処理区域内人口の増加により、平成23年度末普及率を38.6%を目標とする。				
3. 事業の概要				
区 分	事業費	事 業 概 要		
中仙地域	9,790	管渠工事L=133m(豊川地内等) 設計業務委託・補償費 (うち事務費 683千円)		
南外地域	19,668	管渠工事 L=205m(小出・上野・悪戸野地内) 設計業務委託・地下水調査 (うち事務費 1,114千円)		
合 計	29,458	(うち事務費 1,797千円)		
4. 事業の費用対効果				
下水道等の生活排水処理施設の整備により、トイレの水洗化など快適な生活環境の充実や河川などの公共用水域の水質保全が図られている。				
5. 事業の将来負担等				
中仙地域、南外地域については継続的に面整備を実施する。				
6. 財源内訳				
(千円)				
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源
29,458		26,200	1,454	1,804
下水道受益者負担金 1,454				

# 事 業 説 明 書

(農業集落排水事業特別会計)

(計画の体系) 下水道等の整備

2 款 1 項 1 目 10 事業

新規 ・ 継続

課所名 上下水道部下水道課  
(建設部下水道課)

【事業名】 農業集落排水事業費 (補助分)				
【説明項目】 農業集落排水事業費 (補助分) について				
【予算額】				
【23年度】 415,000 千円 【22年度】 611,682 千円 【増減額】 △ 196,682 千円				
1. 事業の目的 農業用水の水質保全と、農村地域の生活環境の向上及び活力ある社会形成を図る。 対象：大曲区域 (角間川地区)、太田地域 (三本扇地区)				
2. 事業の目標 農業集落排水処理施設の整備促進と水洗化率の向上。 【目標数値】 農業集落排水の普及率は、平成21年度末現在で22.6%であり、平成23年度末には23.6%を目標とする。(普及率=処理区域内人口20,611人÷住民基本台帳91,308人) ※大仙市全体の下水道 (公共・特環・特排・農集・浄化槽) の普及率は72.9% (21年度末) (21年度末 秋田県平均78.5%、全国平均は85.7%)				
3. 事業の概要				
区分	事業費	事業概要	予算内訳	
(角間川地区)	(総事業費) (820,920)	処理計画戸数 144戸、処理計画人口 580人 事業計画年度 H20~H24 供用開始予定時期 H24.3		
大曲地域	223,000	処理施設工 N=1式 (建築工事、機械・電気設備工事) 管路施設工 N=1式 (真空式ポンプ施設工事 N=1式、中継ポンプ施設工事 N=6箇所) 測量試験費 N=1式	118,000 98,600 6,400	
(三本扇地区)	(総事業費) (1,351,380)	処理計画戸数 188戸、処理計画人口 910人 事業計画年度 H18~H23 供用開始予定時期 H23.10		
太田地域	192,000	処理施設工 N=1式 (場内整備工事、機能調整工事) 管路施設工 N=1式 (管布設工事 L=1,770m、中継ポンプ施設工事 N=7箇所) 雨水排水工事 N=1式 測量試験費 N=1式	24,300 157,700 5,000 5,000	
合計	415,000		415,000	
4. 事業の費用対効果 下水道等の生活排水処理施設の整備により、トイレの水洗化など快適な生活環境の充実や河川などの公共用水域の水質保全が図られている。				
5. 事業の将来負担等 供用開始に伴い、普及促進等の運営管理経費 (人件費等) 及び施設の維持管理経費 (消耗品、電気料、修繕料、電話料、法定検査手数料、汚泥処理手数料、施設等維持管理業務委託料等) の負担が生ずる。				
6. 財源内訳				
(単位：千円)				
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源
415,000	207,500	186,700	8,631	12,169
農業集落排水費分担金 8,631				

# 事業説明書

(農業集落排水事業特別会計)

(計画の体系) 下水道等の整備

2 款 1 項 1 目 11 事業

新規・継続

課所名 上下水道部下水道課  
(建設部下水道課)

【事業名】 農業集落排水事業費 (単独分)				
【説明項目】 農業集落排水事業費 (単独分) について				
【予算額】				
【23年度】 26,301 千円	【22年度】 47,100 千円 【増減額】 △ 20,799 千円			
1. 事業の目的 農業用水の水質保全と、農村地域の生活環境の向上及び活力ある社会形成を図る。 対象：大曲区域（角間川地区）、太田地域（三本扇地区）				
2. 事業の目標 農業集落排水処理施設の整備促進と水洗化率の向上。 【目標数値】 農業集落排水の普及率は、平成21年度末現在で22.6%であり、平成23年度末には23.6%を目標とする。（普及率＝処理区域内人口20,611人÷住民基本台帳91,308人） ※大仙市全体の下水道（公共・特環・特排・農集・浄化槽）の普及率は72.9%（21年度末） （21年度末 秋田県平均78.5%、全国平均は85.7%）				
3. 事業の概要				
区分	事業費	事業概要	予算内訳	
（角間川地区）	（総事業費） （80,000）	処理計画戸数 144戸、処理計画人口 580人 事業計画年度 H20～H24 供用開始予定時期 H24.3		
大曲地域	4,225	管路施設工 N=1式 （真空式管路施設工事 N=1式） 測量試験費 N=1式 事務費、工事雑費（消耗品、レンタル料他）	2,000 100 2,125	
（三本扇地区）	（総事業費） （73,049）	処理計画戸数 188戸、処理計画人口 910人 事業計画年度 H18～H23 供用開始予定時期 H23.10		
太田地域	22,076	処理施設工 N=1式（場内整備工事） 管路施設工 N=1式 （管布設工事 L=269m） 測量試験費 N=1式 事務費、工事雑費（消耗品、レンタル料他）	1,000 19,200 551 1,325	
合計	26,301		26,301	
4. 事業の費用対効果 下水道等の生活排水処理施設の整備により、トイレの水洗化など快適な生活環境の充実や河川などの公共用水域の水質保全が図られている。				
5. 事業の将来負担等 供用開始に伴い、普及促進等の運営管理経費（人件費等）及び施設の維持管理経費（消耗品、電気料、修繕料、電話料、法定検査手数料、汚泥処理手数料、施設等維持管理業務委託料等）の負担が生ずる。				
6. 財源内訳				
(単位：千円)				
予算額	国県支出金	市債	その他	一般財源
26,301		21,600		4,701